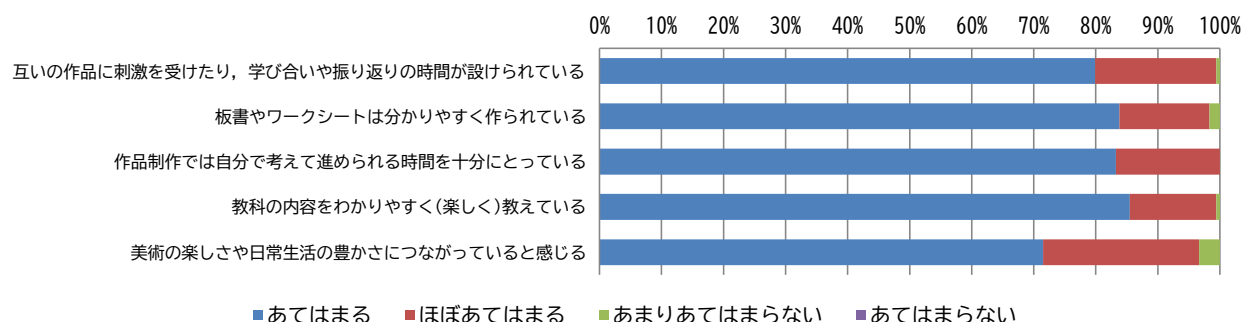


# 令和7年度 2学期 生徒授業評価アンケート

教科名	美術	重点目標	制作や鑑賞を通して、作品制作における特徴や作者の意図を把握し、主体的に表現する意欲や技術の習得に取り組む姿勢を育成する。
-----	----	------	--

学習指導に関する現状と課題（2学期・生徒による授業評価アンケートより）

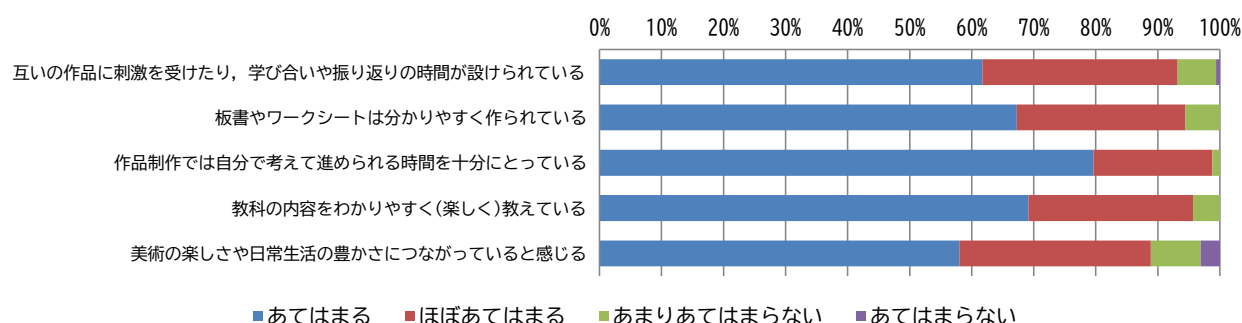
## 1年 美術



### 分析

・2学期に入ってからより自主的に授業準備や片付けが出来るようになってきた。例年より能力や意欲の高さがアンケート結果からも汲み取れる。  
・作業工程が複雑な課題になるので、作業工程の確認や進捗状況を丁寧に行い、生徒の意欲関心が継続できるように授業を進めていきたい。

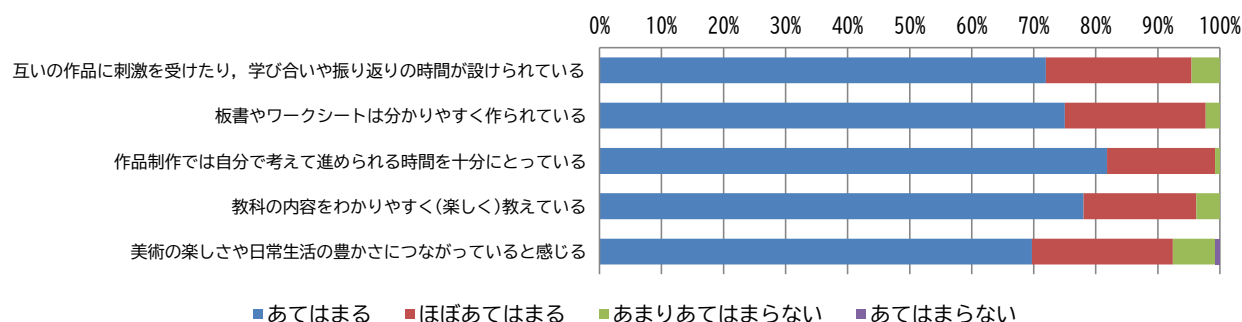
## 2年 美術



### 分析

・例年は1学期後半からポスター制作と木彫に実施していたが、今年度は生徒の能力に合わせて樹脂粘土による国旗弁当制作の課題に変更した。初めての課題なのでまだデータとしては分析できるまではないが、生徒たちは楽しく取り組んでいるように思える。  
・社会の世界史や地理とリンクした課題となっているが、その関係性については補助的な教材が必要だとアンケートからは感じられる。

## 3年 美術



### 分析

・1学期同様、おおむね高い数値を維持している。中学卒業後にも美術に親しむ気持ちを継続できるように各教科との関係性を補助的に指導に入れていきたい。  
・元々画力の高い学年ではあったので制作過程での組み立ては自主的にできているようにアンケートからも見て取れる。1年次からくり返し学んでいる絵画表現の基礎的技術については、まだ定着していない生徒もいると思われるので、個別に対応していきたいと思う。